

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日	校 長 名		所 在 地	
専門学校 関東工業自動車大学校		昭和54年3月31日	中川裕之		〒365-0059 埼玉県鴻巣市糠田2618-8 (電話) 048-596-3555	
設 置 者 名		設立認可年月日	代 表 者 名		所 在 地	
学校法人 正興学園		昭和54年3月31日	中川裕之		〒365-0059 埼玉県鴻巣市糠田2618-8 (電話) 048-596-3555	
目 的	実社会に則した自動車整備士としての専門知識・技術を修得するとともに、お客様とのコミュニケーション能力を高め、お客様から信頼される人材を育成することを目的とする。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
工業	専門課程	二級自動車整備科	2年(昼)	2200単位時間 (又は単位)	平成17年12月26日 文部科学大臣告示 第177号	—
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技
		784単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1416単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)
生徒総定員		生徒実員		専任教員数	兼任教員数	総教員数
480人		170人		22人	人	22人
学期制度	■1学期：4月1日～8月31日 ■2学期：9月1日～12月31日 ■3学期：翌年1月1日～3月31日			成績評価	■成績表 (有) 無) ■成績評価の基準・方法について 優、良、可、不可の4段階評価	
長期休み	■学年始め：4月1日～4月6日 ■夏 季：8月1日～8月31日 ■冬 季：12月23日～1月7日 ■学 年 末：3月25日～3月31日			卒業・進級条件	学科試験及び実技試験の成績 を統合して行う。 合格点60点以上	
生徒指導	■クラス担任制 (有) 無) ■長期欠席者への指導等の対応 保護者と共に対応			課外活動	■課外活動の種類 オリエンテーション、スポーツ大会 ■サークル活動 (有) 無)	
就職等の状況	■主な就職先、業界等 自動車ディーラー、保険会社、公務員 ■就職率※1 100 % ■卒業者に占める就職者の割合※2 65.9% ■その他(任意) (平成26年度卒業者に関する平成27年3月時点の 情報であり、残り34.1%は内部進学者となる)			主な資格・検定	2級ガソリン自動車整備士 2級ジェル自動車整備士 2級二輪自動車整備士 モーター検定 危険物取扱者乙種第4類 ガス溶接特別教育 アーク溶接特別教育 有機溶剤作業主任者	

中途退学の現状	<p>■中途退学者 4名 ■中退率 1.9%</p> <p>平成26年5月1日在学者 210名 (平成26年4月入学者を含む) 平成27年3月31日在学者 206名 (平成27年3月卒業生を含む)</p> <p>■中途退学の主な理由 進路変更・体調不良・経済的理由</p> <p>■中退防止のための取組</p> <p>①学費サポート・・・分納及び延納等の対応及び奨学金制度の周知と指導 ②家庭との連絡及び保護者会・・・学校での状況変化を早期に家庭へ知らせ、保護者と共に早期対処</p>
ホームページ	URL://www.kanto-koudai.com

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

自動車産業を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、我々が育成している自動車整備士に求められる知識、技術及び人間性等においても多様化している。

このような時代の中で今までの教育内容を見直して行く必要性が高まり、その為には学校内部の力だけでなく企業等の外部との連携をすることにより、教員の教育レベルの維持向上は必要不可欠である。

就職先企業及び本校後援会企業を軸とした連携をすることにより、学生への人材教育に必要な要素が明確化し、その後の教育活動にどのように反映するかを検討してゆくことが重要である。また、職業学校として使命の中で就業に耐える人材育成と就業先の確保があり、この面からも企業と連携体制をしっかりとってゆく必要があると考える。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年5月1日現在

名 前	所 属
福本 光男	埼玉県自動車車体整備協同組合
仲島 雄大	株式会社スズキ自販埼玉
関口 秀生	有限会社関口工業所

(開催予定日時)

第1回 平成27年6月9日 10:00～11:00

第2回 平成28年2月2日 10:00～12:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

・本学園では、企業との連携により学生に対しより実践的な職業観の醸成を進めることや、資格試験やカリキュラムに落とし込まれていない新しい技術に目を向けさせることを目的として企業との連携による「企業研修会」および「校外研修(インターンシップ研修)」を実施している。

「企業研修会」は、就職先となる企業等と本校が協定を結び、日々変化している企業ニーズ(顧客ニーズ)や、成長発展している自動車技術、それに伴う自動車整備技術の紹介などについて企業側より提案されたプログラム内容を学校側の授業スケジュールと調整し、またその内容によって科や学年等の学生の参加対象を決め実施している。

また、就職先企業を中心に現在実施している2年次における「校外研修(インターンシップ研修)」においては、実際の整備の流れ、お客様との対応及び整備技術について学んでおり、今後これらの企業との連携をさらに図り、内容の充実を図る事が今後の課題となっている。

「企業研修会」

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
職場教養	・サービスマンのお客様に対する接遇についての基本を資料及び映像を通して学ぶ。また、学んだ知識を確認するためにロールプレイングにて体得を図る。	株式会社スズキ自販埼玉

「校外研修(インターンシップ研修)」

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
校外研修	企業における業務の流れ、仕事の種類等を学ぶ	株式会社スズキ自販埼玉 有限会社関口工業所

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

現在の自動車業界において問題になっている内容や、問題解決のために取り組んでいる内容について認識度を向上させ、学生に対する指導力及び知識力の維持向上のために、下記研修を含め積極的に教員に研修を受講させ、教材作成や指導法等を含め修得を図る。

- ・自動車メーカーが校外において実施する。新技術セミナー、人材育成セミナーに教科担当教員を中心に参加
- ・就職企業が校内において実施する新技術セミナー及びCS研修に参加
- ・後援会企業が開催する意見交換会に参加

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年5月1日現在

名 前	所 属
福本 光男	協会 (埼玉県自動車車体整備協同組合)
仲島 雄大	企業 (株式会社スズキ自販埼玉)
関口 秀生	卒業生 (有限会社関口工業所)
関根 哲男	地域 (寮主)

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL:<http://www.kanto-koudai.com>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL:<http://www.kanto-koudai.com>

授業科目等の概要

(工業専門課程二級自動車整備科) 平成27年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			ガソリンエンジン構造	ガソリンエンジンの種類・構造・作動を習得する	1 通	50		○		
○			シャシ構造	シャシ各装置の種類・構造・作動を習得する	1 通	50		○		
○			電装品構造	電装品の種類・構造・作動を習得する	1 通	50		○		
○			ディーゼルエンジン構造	ディーゼルエンジンの種類・構造・作動を習得する	1 通	50		○		
○			電気磁気電子理論	電気の基礎、磁気の基礎、電子理論を習得する	1 ①	35		○		
○			自動車工学	自動車に関連する各種計算方法を習得する	2 年間	80		○		
○			燃料・潤滑剤	燃料の種類・特性を習得する 油脂類の種類・特性を習得する	2 ①	32		○		
○			自動車材料	自動車に使用される材料の種類・特性を習得する	1 ③	25		○		
○			図面	製図の種類、規則などを習得する	2 ③	50		○		
○			ガソリンエンジン整備法	ガソリンエンジンの整備・点検基準等の習得	2 ①	25		○		
合計						科目	447	単位時間(単位)

授業科目等の概要

(工業専門課程二級自動車整備科) 平成27年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			シャシ整備法	シャシ各種装置の整備・点検基準等の習得	2 ①	25		○		
○			電装品整備法	エンジンおよびシャシ電装品の整備・点検基準等の習得	2 ①	25		○		
○			ジェゼルエンジン整備法	ジェゼルエンジンの整備・点検基準等の習得	2 ①	25		○		
○			故障探究	各種故障探究の考え方及び代表的な事例を習得する	2 ② ③	118		○		
○			機器取扱い	整備機器及び検査機器の種類使用方法の習得	1 ① 2 ①	36		○		
○			自動車検査	保安基準及び検査基準の習得	2 通	24		○		
○			自動車関係法令	自動車整備業の関係法令の習得	1 通	24		○		
○			職場教養	職場での一般的ルール・マナーの習得 接客スキルの習得 (CS及びソーシャル)	2 年間	24		○	△	
○			校外研修	企業へ出向き実社会を体験する (インターンシップ)	2 ② ③	36				○
合計					科目	337	単位時間(単位)	

授業科目等の概要

(工業専門課程二級自動車整備科) 平成27年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			エンジン本体	エンジン各部の研究	1 ①	4				○
○			車両取扱い	日常点検、エンジン始動方法の習得	1 ①	4				○
○			制動・走行	ジャッキアップ、タイヤローテーション	1 ①	4				○
○			電気装置	各電装品の研究、取扱いの危険性習得	1 ①	4				○
○			駆動	各種駆動方式の研究	1 ①	4				○
○			T/M①	クラッチの脱着・研究 動力伝達機構の研究	1 ①	36				○
○			ブレーキ①	ブレーキ装置の研究、ドラムブレーキの分解・研究・組付け・調整 エア抜き作業、フルードの取扱	1 ①	36				○
○			G/E①	ガソリンエンジン分解・研究・組立	1 ①	36				○
○			手仕上げ	工作作業 各工作機器の取扱、ガス溶接作業	1 ①	36				○
○			電気装置①	サーキットテスト作成、電気回路の点検作業 バッテリーの取扱、充電器の取扱	1 ①	35				○
合計				科目	199		単位時間(単位)			

授業科目等の概要

(工業専門課程二級自動車整備科) 平成27年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			T/M②	T/A分解・研究・組立、T/M脱着作業 ドライブシャフト脱着・ブーツ交換	1 ① ②	36				○
○			ブレーキ②	マスタリング分解・研究・組立 ブースト分解・研究・組立 ディスクブレーキ分解・研究・組立	1 ① ②	36				○
○			G/E②	キャブレータ分解・研究・組立・調整 LPG研究	1 ① ②	36				○
○			D/E①	ジェレルエンジン分解・研究・測定・組立 ガソリンとの比較研究 噴射ノズル分解・研究・組立・調整	1 ① ②	35				○
○			電気装置②	始動装置の分解・研究・組立 単体および車上点検作業	1 ① ②	36				○
○			定期点検①	定期点検作業及びワイパの脱着・研究	1 ②	36				○
○			S/T	ステアリング分解・研究・組立・調整 単体および車上点検作業	1 ②	36				○
○			二輪	キャブレータ分解・研究・組立・調整 二輪車整備	1 ②	36				○
○			D/E②	列型インジェクションポンプの分解研究組立調整 タイマの分解研究組立	1 ②	35				○
○			電気装置③	点火装置の各装置研究、回路作成 単体および車上点検作業	1 ②	36				○
合計				科目	358	単位時間(単位)		

授業科目等の概要

(工業専門課程二級自動車整備科) 平成27年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			E/G故障探究	EFI故障探究、オシロスコープ、タイヤゲージ、外部診断機の取扱	2 ① ②	34				○
○			アライメント	ターニングラジアスゲージ、CCKゲージ、4輪アライメント各テストの取り扱い及び測定、修正	2 ① ②	34				○
○			シャシ(総合故障探究)	排気ブレーキ、過給機の構造作動、故障探究	2 ① ②	34				○
○			車検(4輪)	車検作業の実務、検査機器取扱、車検ライン	2 ① ②	34				○
○			電気装置(予熱)	予熱装置の構造作動、単体および車上山点検故障探究	2 ① ②	34				○
○			シリンダヘッド	シリンダヘッド脱着、ヘッドO/Hエンジン本体故障探究	2 ②	34				○
○			A/T	A/T脱着、分解内部研究車上山点検	2 ②	34				○
○			サスペンション	エアサスペンションの構造作動、脱着作業	2 ②	34				○
○			ABS・LSD	ABS構成、各装置の構造作動LSDの分解組立、構造作動	2 ②	34				○
○			多頻度	車両多頻度作業(実際の整備現場での意見を取り入れ)	2 ②	34				○
合計					科目	340	単位時間(単位)	

授業科目等の概要

(工業専門課程二級自動車整備科) 平成27年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			性能	シャシ・フレーム、燃費、性能曲線図	2 ② ③	34				○
○			ロータリエンジン	ロータリエンジンの構造作動、分解組立	2 ② ③	34				○
○			クラッチ・ミッション故障探究	クラッチ・ミッションの故障探究	2 ② ③	34				○
○			多頻度②	内装脱着 (シャシ電装品の脱着作業)	2 ② ③	34				○
○			ハイブリッド	ハイブリッド概要、低圧電気取扱い	2 ② ③	34				○
合計					64	科目	2200	単位時間(単位)